

商品選定のプロセスと考え方(投資信託について)

弊社は、確定拠出年金向けの投資信託の商品選定に当たり、証券会社としての豊富な経験を活かし、企業グループにとらわれることなく、以下のような考え方とプロセスにより、リスク度合に応じた品揃えに努め、より優れた運用商品を提供いたします。

STEP

対象となり得る投資信託の抽出

流動性に富み、長期投資の性格に叶うもの、また運用会社の規模等についても勘案します。

STEP

定量評価

STEP で抽出した投資信託をカテゴリー分類し、ベンチマーク等の検証や運用パフォーマンスの分析等を行ないます。また外部評価機関(レーティング等)も参考にいたします。

STEP

定性評価

第1次定性評価(会社組織等)

運用会社の公表データ、運用会社に対するアンケート及びヒアリング等により、主として運用会社に対する評価を行ないます。

第2次定性評価(商品性)

運用哲学、運用手法や商品内容のわかりやすさに関する評価を行ないます。

STEP

総合評価

STEP ~ の結果を踏まえた総合的な評価により候補投資信託を選定します。その際、商品カテゴリーやリスク度合等をバランスの取れた「品揃え」も考慮いたします。

制度への加入に関する最終決定はお客様ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。本資料は、岡三証券が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したものです。その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記された意見や予測等は、資料作成時点での岡三証券の判断であり、今後予告なしに変更されることがあります。